

西田春耕 いちだの 畫家。弘化二年江戸生れ、明治四十三年五月十日歿。  
(一八四一—一九一〇)。諱峻、字子徳、通稱俊藏。別號半千仙居、青苔黄葉  
舎。少時大阪に赴き、魚住荆石に入門。江戸に歸り、山本琴谷、福田  
半香等に就いて渡邊華山の筆を學ぶ。中年より參禪、また謠を娛んだ。  
著書『口噤小史』(明治二十年四月西田監之助出版、須原鐵二刊)。